

伊勢湾貧酸素情報（第 3 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

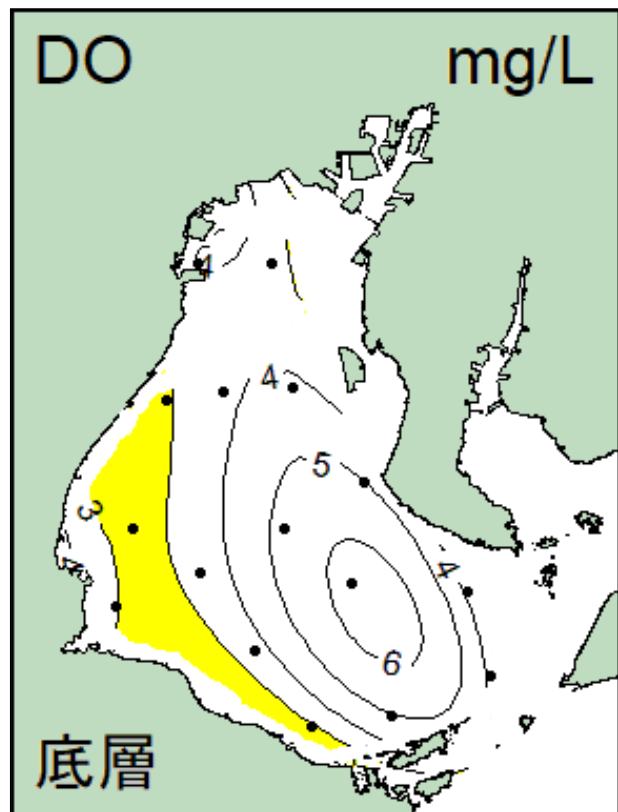
伊勢湾の底層では溶存酸素濃度が 2 mg/L 以下の貧酸素水塊は見られませんでした。しかし、気象予報では今後も高温が予想されており、例年のような貧酸素水塊が再び現れる恐れがありますので注意してください。

8 月 2 日の調査結果

8 月 2 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 25.0～30.1℃、10m で 20.0～23.7℃、底層で 18.3～25.6℃の範囲にあり、表層は平年より高め、10m 及び底層は平年より低めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 4.5～6.0 mg/L、10m で 3.1～13.4mg/L、底層で 2.6～8.6 mg/L の範囲にあり、表層は平年より低め、10m は平年並み、底層は平年より高めとなっていました。

先月湾中央部から三重県側にかけて見られた貧酸素水塊は確認されませんでした。しかし、再び貧酸素水塊が現れる恐れがありますので注意してください。



底層貧酸素水塊分布図